

救急救命講座を開催しました

開催日 令和6年5月21日(火) 10時～12時
参加者 22名
内容 比企広域消防本部松山北分署から3名の講師をお招きして、救急講座を開催しました。その内容は、救命入門コース(45分)として心停止状況における心肺蘇生法の講義を受けました。救命措置について、AED取扱いや人形を使用した胸骨圧迫の講義と実習をしていただきました。最後に、熱中症を含めた応急手当講習を受けました。

※緊急時の連絡先、連絡方法を記入したものを各自用意しておきましょう。

熱中症の予防について

熱中症にならないためには、早めの対策が重要となります。熱中症は、症状が軽度であっても、こどもや高齢者では急速に症状が重症となる場合もありますので、早めに救急車を呼ぶことも考えておきましょう。熱中症は、屋外だけではなく、屋内でも発生する危険があります。日頃からこまめな水分補給を行いましょう。熱中症の事案では、水分は「水とお茶を飲んでいて」という回答を受けることがあります。しかし、それだけでは電解質のバランスが崩れてしまうため、塩分も摂取できるスポーツドリンクで水分補給をすることも大切です。疲れが溜まっている場合も熱中症発生リスクは高くなります。日頃から十分な睡眠と食事を取り、熱中症を予防しましょう。

また、「市では6月1日から9月30日まで、暑さや日差しから身を守り、熱中症を予防するため、市民活動センターや図書館などの公共施設を『まちのクールオアシス』として開設します。冷房の入ったスペースを一時的な休憩場所として利用できます。利用時間や利用できる施設は市ホームページをご確認してください。」(市広報紙6月号抜粋)

※緊急時の連絡先、連絡方法を記入したものを各自用意しておきましょう。

令和6年度

全国安全週間

7月1日(月)～7月7日(日)

全国統一スローガン

『危険に気付くあなたの目 そして
摘み取る危険の芽 みんなで築く職
場の安全』

安全・適正就業は、シルバー全体の課題です。事故の撲滅と就業形態の適正化を図り「安全・安心」なシルバー事業を推進いたします。当センターは毎月10日を「安全の日」としてしています。(厚生労働省HP)

「熱中症特別警戒アラート」が始まりました。

日頃から熱中症に対する備えを万全にするため、令和6年4月から運用が始まりました。

危険な暑さが予想される場合には、暑さへの「気付き」を促し熱中症への警戒を呼びかけるものです。前日の17時頃又は当日の朝5時頃の1日2回発表されます。(環境省HP)

シルバー保険について

シルバー人材センターでは、会員の皆様を対象に賠償責任保険と団体傷害保険に加入しています。自宅への行き帰りにケガをした場合は、団体傷害保険の対象となります。速やかに医師の治療を受けると共に、シルバー人材センターに連絡してください。